

# スカウトみやぎ

『知ってる？ 持ってる？ 使ってる？』

スカウトショップには、スカウト活動を応援する  
魅力的な書籍・用品がいっぱい！一度のぞいて見ませんか！

2023.3.1  
NO.60



\* 書籍の表紙画像は、ボーイスカウト日本連盟 スカウトショップ書籍のページより引用させて頂きました。



\* スカウトショップへは、左記QRコードからお入り下さい。  
\* 購入希望の場合、所属する隊のリーダーに相談の上、ご利用下さい。



そなえよつねに  
ボーイスカウト

# ～創立100周年記念式典に参加して～

## 5年 10年 100年先を見据え、県連盟の目標実現に向かって。

ボーイスカウト宮城県連盟 理事長 日下 清



日本連盟公式  
YouTubeより  
創立100周年  
記念式典動画が  
公開されております。  
ぜひ、ご覧下さい。

ボーイスカウト日本連盟創立100周年記念式典が昨年11月26日(土)明治神宮会館に於いて開催されましたことは、当日の全国ニュース、スカウティング2023 NO.753一月号などでご覧になられたものと思います。

1921年当時皇太子であられた昭和天皇がベーデン・パウエル卿とお会いした際、スカウト運動に大変興味をしめされ、帰国後少年団日本連盟が1922(大正11)年に創立されました。100年の歴史をほこるボランティア活動は、ボーイスカウト以外存在しないものと思うと同時に、これまで活動をして来られた先人に敬意と感謝を表します。

式典では天皇陛下、岸田総理、永岡文科大臣の祝辞を頂いたのち、レセプション会場の明治記念館へと場所を変え、全国代表者の皆様と共に100周年をお祝いいたしました。



レセプションは弦楽四重奏の流れるなかで始まりました。指定頂いたテーブルでは、熊本県連盟理事長、新潟県連盟理事長、奈良県連盟理事長、福井県連盟理事長と同席しました。特に、熊本県連盟理事長とは東日本大震災の際に多額の寄付をいただいた事、そして平成28年に発生した熊本地震の際には宮城県連盟からもお見舞いをお送りしたこともあり、話題は復興の事、その中のスカウトの活動など多くをお話し出来ました。

テーブル内では「わくわく自然体験」の取り組みなども。短い時間ではありましたが、北海道東北ブロックの理事長ともおはなしの機会があり、充実した時間を頂きました。記念式典でもレセプション会場での祝辞でも、組織改革、スカウト増員の話でした。

当県連盟といたしましても、先輩諸兄を中心とする多くの皆様のご理解とご協力を頂きながら、5年10年100年先を見据え県連盟の目標実現に向かって参ります。より一層のお力添えをお願い致します。

## 僕達が行っている活動。更に自信や誇りを持てました。仙台第1回 ベンチャー隊 松浦光翼

今回、宮城県のスカウト代表として、東京で開催された100周年記念の式典に参加しました。参加が決まった当時は、嬉しさよりも未だスカウトとして未熟である僕が代表で良いのかという不安、心配が大きくありました。しかし、リーダーのサポートもあり式典までに何とか菊花章を取得することが出来、当日は胸を張って式典に臨めました。

会場では、案内、受付、式典の進行もほとんどスカウト達によって行われており、ボーイスカウトらしい奉仕の精神を感じました。式典の様々なプログラムの中で印象強く残っているのが、天皇陛下のおことばです。「自然を友として親しむ心や能力を育むスカウトの活動は大変意義深いもの」「良き社会人となるために研鑽に励んでいる姿を頼もしく感じる」他様々なお言葉を頂き、僕達が行っている活動に更に自信や誇りを持てました。そして陛下自身がスカウト活動に参加した思い出を伺い、非常に興味深いお話を聞きました。

今回、このような貴重な場に参加させて頂き、光栄に思います。また、式典をとおしてスカウトとしての意識が高まり活動に意欲的になれたと感じます。これからも、スカウト活動に精進してまいります。



## 「これまで以上に積極的な活動を展開することを約束します」 泉第1回 ボーイ隊 高橋彰仁

私は百周年式典の推薦を頂いた時、名譽ある式典の推薦を頂いた事に大変嬉しく思うと共に県代表という自覚を持ち、参加させて頂きました。

記念式典では、天皇陛下のおことばや総理大臣などからの祝辞、100年間の歩みをまとめた動画鑑賞などが行われました。今回の記念式典を受けて皆さんに伝えたい事は、式典の最後に代表スカウトが宣言した決意の言葉の一部「これまで以上に積極的な活動を展開することを約束します」です。

この言葉は他人事ではなく、スカウト一同が宣言した言葉です。募金活動、ゴミ拾いなど様々な奉仕活動が我々スカウトにもできると思います。

『そなえよつねに』常にスカウトという自覚をもって宣言を実行していきましょう！



日本連盟公式  
YouTubeより  
創立100周年  
記念講演の動画が  
公開されております。  
ぜひ、ご覧下さい。



# Goスカウティング！

## 『ボイスカウトと遊ぼう！自然体験遊び』白石第1団 団委員 前田英子



令和4年6月19日(日)白石市中央公民館にて万全のコロナ感染対策のもと『ボイスカウトと遊ぼう！自然体験遊び～直火ではじけるポップコーン～』を団主催で実施しました。

15家族 36名に参加して頂き、屋内ホールと屋外スペースの2箇所に分かれて活動を行いました。

ホールでは、参加してくれた子ども達とスカウトが「ロープ結び＆キムスゲーム」、「スカウトゲーム」を行い、平行して保護者向けに説明会を設けボイスカウトの歴史や活動を紹介しました。

また、ホール内にパネルやキャンプ用品を展示し、普段の活動の様子や雰囲気が伝わるように工夫しました。屋外ではマッチで火を起こしBBQコンロでポップコーンを自分で作るという「直火でポップコーン体験」をリーダーやスカウト保護者の見守りの中で行いました。

どの活動も子ども達に自分の力で取り組んでもらい、スカウト活動の一端を知ってもらうとともに、最後まで成し遂げることの面白さや達成感などを実体験してもらえるという内容で実施しました。子ども達が瞳を輝かせながら活動している様子を見て、コロナ禍で実体験の場が少なくなってしまった子ども達にもっとこのような場を提供できたらと改めて思うとともに、このような時代だからこそ、ボイスカウトの可能性がまだまだあるとの思いを強くしました。

今回の活動をとおして入隊してくれた参加者もあり、これからもこのような活動をとおして子ども達にボイスカウトの魅力を伝えて行きたいと思いました。

## 大変だったハイキング、第13回神社スカウト全国大会に向けて 仙台第27団 広報連絡員 金山 瞳

令和4年10月不動尊キャンプ場にて、1泊2日のキャンプを行いました。

仙台駅より東北本線にて船岡まで行き、船岡城址公園までのハイキング。

その後、食材を購入し、阿武隈急行東船岡駅まで移動。

今回は、指導者による自動車の補助がないため、食材を背負い歩いたのは重くて大変でした。

### 令和4年10月秋キャンプ 不動尊キャンプ場で川遊び中



令和5年8月開催、第13回神社スカウト全国大会に向けて、スカウト一同技能向上に励んでおります。

【神社スカウトとは.....】※ 全国神社スカウト協議会 Facebookより引用させて頂きました。

英国のベーデン=パウエル卿にはじまるスカウト運動では、青少年がそれぞれ信仰を持つことを奨励しています。そのため、スカウトには寺院や教会などの宗教団体によって運営されている団も多くあります。そのなかで、神社が育成母体となり活動しているボイスカウト・ガールスカウトが神社スカウトです。

全国神社スカウト協議会(略称:神S協)は、そのような鎮守の森を活動の場とする全国の神社スカウトによって組織されている団体です。スカウト活動を通じて神社神道による情操教育を実践する加盟団を支援するとともに、加盟団相互の連携を図りつつ、将来を担う青少年の健全育成を推進しています。昭和36年(1961)10月19日に前身となる神社関係スカウト指導者協議会が結成され、その後、現在の組織となりました。

各地の神社スカウトは、神S協が主管して5年ごとに伊勢でおこなっているキャンプ大会「神社スカウト全国大会」や、日本スカウトジャンボリーでの信仰奨励プログラムなどにおいて、互いにご縁を深めています。

## 鼓隊発表を終えて 名取第1団 カブ隊 くまスカウト 小笠原蒼真

ぼくが鼓隊発表を終えて思ったことや感じたことが二つあります。一つ目は、練習をしてできるようになったことです。指揮の仕方、指揮棒の扱い方を覚えました。二つ目は、発表中の気持ちについてです。発表中に「うまく指揮ができているだろうか」、「演奏がおそくなっているだろうか」と不安になりましたが、うまくできていたのでうれしかったです。

発表が終わった後は、まだドキドキしていました。

ぼくは、鼓隊発表は聞いている人や見ている人の心に残るものなので、この鼓隊発表に参加できたことをうれしく思い、じまんになると思いました。



# Goスカウティング！



## いろいろなことにちようせんしたいです 名取第1回 ビーバー隊 平澤千寿

わたしは10月のハイキングがとても楽しかったです。ハイキングをしていると、どんぐりや赤い実がたくさん落ちていてワクワクしました。なかでも楽しかったのが、ハイキングのゴールにある神社で駄菓子を売っていて200円のお菓子を買うのが思い出になりました。

カブスカウトになっても、いろいろなことにちようせんしたいです。



## 入団しなければ経験できなかったこと 岩沼第1回 ビーバー隊 保護者 佐藤



息子がビーバー隊に入団して10ヶ月が過ぎようとしています。内向的な我が子に様々な経験をしてほしく入団を決意しました。

個人だとダラダラ過ごしてしまいがちな休日に、刺激のあるプログラムが組まれ、充実した一週間を過ごしています。その中でも初心者である私達が経験した大きなプログラムが【もぐばあさんを探せ！虹色タンポポ交流プログラム】です。

落花生ほりの体験と地域の昔話を掛け合わせた竹林トレインルをとおして、一般のお子さんや地域の方々と交流が持たれました。初めての茹で落花生の美味しさと、夢中で工作やミッションに挑む息子の姿を見て、私自身が一番楽しんでいました。入団しなければ経験できなかったこと、思いもつかなかった工夫などいつもたくさんの発見があります。

また、入団をきっかけに犬の散歩中にも自分からゴミ拾いをするようになりました。ゴミ袋をポケットに忍ばせるようになったのも成長の証だと思います。これからも親子ともども楽しんで活動に参加したいと思います。



## 初めての長期（5泊6日）キャンプ 岩沼第1回 ボーイ隊 イヌ班 次長 竹澤佳穂

岩沼第1回ボーイ隊は、令和4年10月7日～12日、「亘理たんぽぽキャンプ場」で5泊6日のキャンプを行いました。

課題の一つに、立ちかまどの作成があり、みんなで協力しましたが、思った以上に時間がかかりました。雨が降ったり風が吹いたりする中、立ちかまどに火をおこしたり、絶やさないようにする事が難しかったです。

また、近くの海までサイクリングをして魚釣りや、ワクワク自然体験として、カブ隊やビーバー隊と一緒に地域の方と交流を行いました。ボーイ隊は主に、会場設営や落花生堀体験の手伝いをしました。設営はとても大変でしたが、皆さんに楽しんでもらえてよかったです。

今回のキャンプでは、協力する大切さを学びました。



# Goスカウティング！

## 「作って遊んで食べて！みんなで野外調理」 泉第1回 ビーバー隊 副長 三枝 恵

秋晴れの空の下、ワクワク自然体験遊びに参加してくれた方と一緒に、カブスカウト、ビーバースカウト、ご家族の皆さん、リーダー合わせて総勢 73名でオーエンス泉岳自然ふれあい館野外炊事棟にて豚汁作りと飯ごう炊さんを楽しみました。

普段から調理を手伝っている子もそうでない子も、みんな一生懸命、いろいろな作業を行いました。みんなで協力してできあがったご飯と豚汁は本当に美味しかったです。体験してくれた6名のうち、2名が入隊を決めてくださいました。

これからも仲間を増やして、たくさんの方々と一緒に、楽しい活動ができたら嬉しいです。



## 「楽しかった組旅行」 塩釜第1回 カブ隊 鈴木優樹乃

私がいる塩釜第1回カブ隊は、みんなで組旅行の行き先を決めて「仙台うみの杜水族館」へ行きました。行きと帰りに電車に乗りました。自分できっぷを買う時にちょっときんちゅうしました。

水族館で一番カッコ良かったのは、アリゲーターガーです。一番かわいかったのは、ペンギンです。

えさやりの時に、えさをやろうとしたら、たくさんペンギンが寄ってきてかわいかったです。

今年がんばりたいことは、くまキャンプです。

その中で、がんばりたいことは、他の団の人達と仲良く活動することです。

今からとても楽しみです。



## 「沢端川（さわばたがわ）源流探検」

### 白石第1回 カブ隊 副長 八巻仁志

白石第1回のカブスカウト隊は、10月15日に沢端川の源流を探すハイキングを行いました。白石市内の中心部を流れる沢端川は街中で鯉の泳ぐ清流として知られています。

その沢端川も実は元々白石城の外堀として作られ、市内に張り巡らされた水路の一つです。

白石第1回では、春と秋の年二回行われる水路の整備・清掃のため「川干」の際に放流されている鯉を生簀に移動する作業を行っています。今年度は台風の影響にて中止となってしまいましたが、スカウト達と川の水が何故止まるのかと話しをしていましたこともあり、川を遡って何処から水が流れてきているか探検することにしました。

白石城から 約3キロ遡り、江戸時代に用水路として手掘りされたトンネルまで、途中、水車や枝分かれした用水路を見ながら、昔の人が白石の街を苦労して作ったことを学びながら歩きました。

# Goスカウティング！



## 「伝統の隊旗開き」高清水第1団 ボーイ隊 隊長 長谷川好一

高清水第1団では、新年最初の伝統行事である「隊旗開き」を1月15日(日)に行いました。

今年は、「ワクワク自然体験あそび」を活用して「寒さに負けずお正月を楽しもう！」と一般応募された児童たちと餅つきや凧あげをして楽しみました。

隊旗開きの後、一人一人がビニール袋を使った凧を作りました。出来た凧をあげる前に餅つきをしました。

自分でついた餅を食べるのは初めての子ばかりで、杵が重そうでしたが全員が力一杯ついて、おいしいあんこ餅と納豆餅になりました。

満腹になったところで凧あげです。

風があまりなかったので一生懸命走るなど苦労しましたが、おもいおもい描いた絵の凧が高くあがりました。

迫第1団ビーバー隊、カブ隊のスカウトも一緒に参加し、bingoゲームで集会を盛り上げて頂き、一般児童たちとも交流が深まり、楽しい一日を過ごすことができました。



## 「だまこ鍋」の味は格別でした♪



## 名取第1団 ビーバー隊 親の会会長 平澤 剛

皆さんこんにちは。

突然ですが、皆さん「だまこ鍋」って聞いたことがありますか？「きりたんぽ鍋」は有名ですね。そう、秋田の郷土料理です。

「だまこ鍋」とは「きりたんぽ鍋」の別バージョンみたいなもので、具材も味も一緒。違うのは、主役のきりたんぽの代わりに、ご飯を漬してピンポン球くらいに丸めたものを入れます。

これが「だまこ」です。つぶつぶが残るくらいに漬すのがポイント。(秋田ではこれを半殺しといいます。コワッ！)



12月のビーバー隊の活動で、スカウトと親が一緒にになってこの「だまこ鍋」を作りました。

スカウトの皆さん、大量のご飯をえっちら、おっちら漬して、一生懸命こねて、たくさんのだまこを作りました。

やけどに十分注意しながら具材をいれたり、鍋を作る工程もスカウトの皆さんに体験してもらい、みんなで頑張って作った「だまこ鍋」の味は格別でした♪

「みんなで料理を作って食べる」というのも、スカウトの活動として楽しくて思い出深い経験になるのではと思ったところです。・・・なぜ「だまこ鍋」なのか？それは、私が秋田県能代市の出身だからです♪

## 2023年 新春のつどい 泉1団 団委員長 菊地大喜

新年を迎え、今年も団主催での「新春のつどい」を無事行う事ができました。コロナ禍での開催は、今年で3年目になります。幾度の感染予防対策として会食制限を講じながらもスカウト皆が一同に顔を会わせ元気に集う姿は一年の大きな展望を感じさせてくれます。

「一年の計は元旦にあり」の如く、真に「一年の糧は新春の集いにあり！」です。その証としてスカウト一人ひとりが皆の前で、今年の目標や抱負！そして夢を大きな声で叫ぶ恒例風習「新年の抱負を叫ぶ会」です。

その声言葉を聞くと、私たち指導者も目標達成に向けて本当に応援したくなりますね～！それが活動への大きな原動力にも繋がっていますから。

スカウトのみんな！今年もいっぱい！

いざチャレンジ！ 弥栄



# Goスカウティング！ あんなこと！ こんなこと！

## 連盟歌「花はかおるよ」の演奏は難しい 仙台第37回 吉田 幸弘

皆さんはスカウトソングの中で、演奏が難しい曲はどれだと思いますか？

ピアノを少し出来る私ですが、そんな私の眼で見て、直ぐに出てくるのが

連盟歌「花はかおるよ」です。どんなポイントが難しいかというと

- ・ f (フォルテ：強く) < (クラッセンド：だんだん強く) 等の記号が多い
- ・ 直ぐに1オクターブ上がって演奏する箇所がある

そして、このポイントは歌う時の注意点にも繋がります。

また、歌う所ではないですが、前奏部分の音符の数を見たら納得されると思います。

何曲か、スカウト達にスカウトソングのLINEで演奏動画を送りました。しかし、この連盟歌「花はかおるよ」の前奏部分を含めた形での演奏動画はまだ完成していません。

もっと練習して皆さんの中でもピアノを弾けたら良いなと夢見ています。



## スキーコースへ レッツゴー！ 石巻第6回 CS隊隊長 橋本浩一

石巻第6回カブスカウト隊は「地元でチャレンジ冒険」

を2022年度の年間テーマに活動しています。

日本中寒波に覆われた1月28日、石6ビバカブっこは「みやぎ蔵王白石スキー場」でスキーに挑戦しました。

今回のテーマは、①電車、バスを乗り継ぐ

②宮城の冬を楽しむ

③リフトに乗って滑りおりる、です。

スキー場の天候は吹雪ですが、そんなことは構いません。早速初めてのスキーに挑戦。

アッ！→ツルッ！→ドッテーン！ 転びますよねー。何度も転んでは立上がり、最後はリフトに乗って滑りおりることができました。

午後はスキーやソリをしたり、穴を掘ったり、手袋と靴下がビチョビチョになるまで宮城の冬を満喫した石6ビバカブっこでした。



石巻第6回のFacebook  
「いいね！」してね！

## 「新春祈願！」 迫第1回 広報連絡員 富士原孝一



令和5年1月8日、迫第一回では  
毎年恒例の団行事「新春祈願三社参り」を行いました。



三社参りの道中は街中の清掃活動も行い、  
気持ち良くお参りすることができました。

## チョットのぞいてみませんか！ 最新情報は、それぞれのQRコードからアクセスしてみて下さいね！

※写真・文章は広報誌への掲載に併せて選び、修正しました。ご了承下さい

【Facebookを見るには.....】

■スマートフォンの場合

- ① Facebookアプリをインストール
- ② 名前を入力
- ③ 生年月日を入力
- ④ 性別を選択
- ⑤ 携帯電話番号または、メールアドレスを入力
- ⑥ パスワードを入力
- ⑦ アカウントの完成

完成後、下記QRコードから  
仙台第1回のFacebookを見てね！



## ボーイスカウト仙台第1回ボーイ隊 Facebookより

1月23日 12:39

1日目の夜が更けていきます。スカウトらも本館で入浴できて、環境は最高に恵まれています。炊事棟が使えないで排水だけはきちんと処理しなくてはなりません。

この辺が先輩スカウトの経験がものを言う部分です。今回このサイトで野営するのは我々だけ。

いつものベンチャー隊なら遅くまで楽しく過ごすところですが、今回は薪がなくなってしまった強制終了です。

寝袋に入って寒さに耐えるしかありません。

寝具についてはかなり対策はしてきたようです。

今回はこの寒さの中で体調を崩さずきちんと睡眠が取ることが最大の目標です。

# チヨットのぞいてみませんか！

最新情報は、それぞれのQRコードからアクセスしてみて下さいね！

※写真・文章は広報誌への掲載に併せて選び、修正しました。ご了承下さい

## 仙台第2団 Facebookより



1月 9日

2023年1月8日、中田神社参拝。  
明けましておめでとうございます。  
神主さんにお祓いをして  
いただいた後、団委員長、  
代表スカウトが玉串を捧げ、今年の活動の安全を  
祈願しました。  
全員で集合写真？



## 鹿島台第1団 Facebookより



2023.1.1

ボーイスカウト鹿島台第1団オーバーナイトハイク  
明けましておめでとうございます。今年も、鹿島台第1団  
恒例オーバーナイトハイクに行ってきました。  
例年になく暖かく、元旦の午前零時に鹿島台神  
社にお参りし、スカウトたちは元気に20Kmの  
道のりを歩きました。今年も笑顔いっぱい、元  
気いいっぱいで頑張ります。  
どうぞよろしくお願い致します。



## 名取第1団ビーバースカウト隊 Facebookより

2月 1日

1月の活動は「餅つき＆凧上げ」でした。自分でついた餅はおいしかったね。凧は、自分で作って飛ばしたけど、風が弱くて走って上げました。  
さて、2月の活動は「雪あそび」です。蔵王自然の家に泊まって、ふかふかの雪の中で思いっきり遊ぶ！1日目はスノーシューをはいて、雪の森を歩く。動物の足跡、運がよければカモシカに会えるかも・・・。2日目はソリ滑り。超ロングなソリ専用ゲレンデを、転ばずに最後まで滑りきれるかな。  
リフトはないので、滑った後は、スタート地点まで自分で登る。滑って登るの繰り返しだ。だけど登るのが苦にならないくらい、滑りは面白い！コロナに気をつけて、みんなで食べて温泉に入り、泊まって楽しい1泊2日を遊びつくそう！

## 名取第1団カブスカウト隊 Facebookより

1月 26日

1/21(土)- 22(日)に行ったスキーキャンプの活動報告④です。スキーアクション2日目。今日も風もなく、スキー日和です！昨日スキーを始めたスカウトも最初からリフトに乗り、スキーを楽しんでいます！みんなたくさん滑って、どんどん上手になって行きます。午前も午後もたくさん滑ったスカウトたち、大満足のようでした！今年のスキーキャンプも無事終わりました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました！



ボーイスカウト名取第1団では随時見学を受け付けております。名取市だけでなく近隣の地域からの入団も可能です。一緒に活動しましょう！



## 名取第1団ボーイ隊 Facebookより

2月 6日

2月5日(日)に白石スキー場でスキー訓練を行いました。風は強かったです。カブ隊からスキーの訓練を行っていたので、ほとんどのスカウトは、滑ることができます。ブルークボーゲンから抜け出し、さらなる上達を目指すため、何度も滑っていました。中級コースも難なくこなし、一日だけでしたが、だいぶ上達しました。



## 宮城県連盟 第1回 Facebookより

1月 26日

1/21(土)- 22(日)に行ったスキーキャンプの活動報告④です。スキーアクション2日目。今日も風もなく、スキー日和です！昨日スキーを始めたスカウトも最初からリフトに乗り、スキーを楽しんでいます！みんなたくさん滑って、どんどん上手になって行きます。午前も午後もたくさん滑ったスカウトたち、大満足のようでした！今年のスキーキャンプも無事終わりました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました！



ボーイスカウト名取第1団では随時見学を受け付けております。名取市だけでなく近隣の地域からの入団も可能です。一緒に活動しましょう！



## 宮城県連盟では

インスタグラムを開設しております！

閲覧・投稿お待ちしております！

【インスタグラムを見るには....】

■スマートフォンの場合

- ① Instagramアプリをダウンロード
  - ② 「メールアドレスか電話番号で登録」をタップ
  - ③ 「メールアドレス」か「電話番号」を入力し、その後、認証コードを入力
  - ④ 名前（ニックネーム可）とパスワードを設定
  - ⑤ 誕生日を入力
- 完成後、右のQRコードから、県連のインスタグラムを閲覧してみてね！

※ インスタグラムの登録にはいくつかの方法があります。  
詳しい方に聞きながら、ルールやマナーを守ってご利用下さい。



## 【宮城県連盟 連盟長（宮城県知事）表敬 報告】

令和4年12月24日 連盟長（宮城県知事）に受章並びに活動報告のため、宮城県庁を訪問しました。

### 令和4年度 精励スカウト

《菊スカウト》仙台第37団 日野竜之介  
《富士スカウト》仙台第2団 後 海咲



## 【県連事務局の交代をお知らせします】

令和5年1月より、  
ボーイスカウト宮城県連盟事務局が  
高山雅光より佐藤浩伸に交代しました。

【お詫び】前回発行の「スカウトみやぎ59号」発行日を間違えて掲載してしまいました。正しい発行日は、11月1日。お詫びして訂正させて頂きます。

## ■編集後記

スカウト宮城第60号は、県内各隊・各団のSNS紹介をさせて頂きました。情報はパソコンやスマートホンからSNSを通していつでも閲覧できる時代となりましたが、モニターで見る情報と印刷物になった情報。どちらが印象に・記憶に残ったでしょう？

どちらも一長一短。良い所と苦手などころがありますよね。いろいろな手段の中から情報を得る私たち、うまく利用・使い分けて行きたいですね。

前回、スカウト宮城はデータ配信させていただきました。いかがでしたでしょうか？今後、どのような方法でスカウト活動の魅力・おもしろさを伝えて行けば良いか模索中。ぜひ、みなさんからのご意見をいただきたいと考えております。

副委員長 スカウトみやぎ担当 高橋 修

## 泉第1団 ブログより



■ B-P祭とは、ボーイスカウトの創始者ペーテン・ハウエル卿の誕生をお祝い・感謝するボーイスカウトの行事です

東部地区合同B-P祭を行いました。コロナ前に行って以来4年振りの開催です。大崎市鹿島台の鎌田記念ホールを拠点に鳴瀬川までのハイキング、鳴瀬川での白鳥観察、スケッチを合同班で行いました。泉第1団もビーバースカウト、カブスカウト、ボーイスカウトが参加しました。

開会セレモニーでは、地区協議会長よりB-Pに関するお話をいただきました。とても勉強になりました。

その後、混成班を結成し往復約5kmのハイキングに出発。前々日の大雪のため、歩道にはまだ雪が多く残っていましたが、スカウトは雪遊びをしながら元気に歩きました。

鳴瀬川には、何百羽もの白鳥が羽を休めており、川沿いに集まっているスカウトにも近づいてくれました。美しかったですね。

鎌田記念ホールに戻り昼食をとった後、白鳥をテーマとした絵を班毎に大きな黒画用紙に描き、そのコンテストを行いました。出来上がった絵は、班毎にみんなの前で30秒ほど説明を行い、出来栄えと説明の内容で優秀班を決めました。

思いを込めて描いた絵とその説明はとても素晴らしい上手でした。久しぶりの東部地区合同活動はとても楽しいものでした。

ボーイスカウト泉1団では、各隊への見学・体験入隊を随時受け付けております。興味がある方はFacebookもしくはBlogからお気軽に問い合わせ願います。



ブログは  
こちらから  
Facebookは  
このQRコードから

■発行日 令和5年3月1日

■発行 日本ボーイスカウト宮城県連盟  
〒985-0841 多賀城市鶴ヶ谷1丁目4番1号  
(宮城県多賀城分庁舎)

電話 022-355-6265

■発行人 日本ボーイスカウト宮城県連盟

理事長 日下 清

■編集人 日本ボーイスカウト宮城県連盟

広報委員会 委員長 佐竹孝喜